



問い合わせ先

第二管区海上保安本部 海洋情報部

海洋調査課長 森 弘和

電話 022-363-0111 (内線2530)

平成26年10月17日

第二管区海上保安本部

午前11時発表

四倉港、久之浜港を測量船「天洋」により測量します

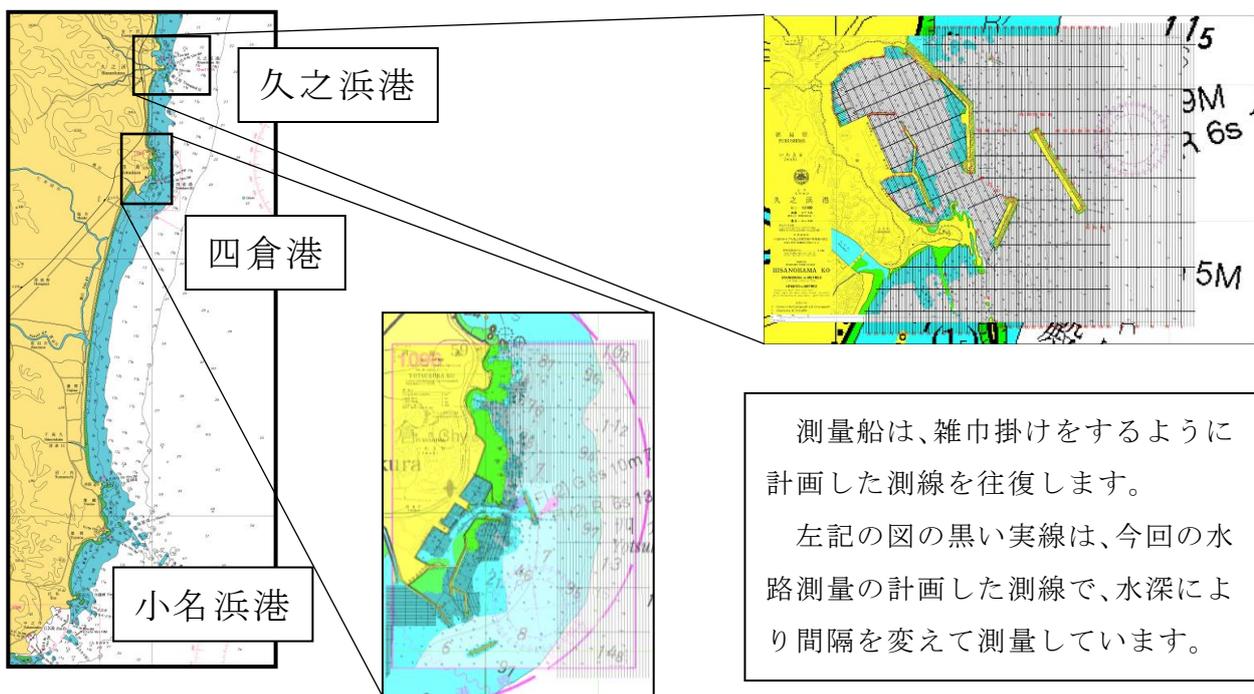
台風11号の影響で延期された四倉港、久之浜港の水深測量を実施し、海図の最新維持を行います。

第二管区海上保安本部では、被災した港湾の早期復旧のため計画的に水深測量を行っています。

今回は、台風11号の影響により一部延期していた四倉港及び久之浜港（いずれも福島県いわき市）の水深測量を10月21日から11月7日までの間、測量船「天洋」（船長西村浩一）により実施します。

震災対応の測量として、平成27年度末までに管内21港区の測量を終了予定としていますが、これまでに14港区の測量を終了しています。福島県の港湾では既に終了した相馬港（平成24年12月終了）、小名浜港（平成26年3月終了）に続き3、4港目となります。

水深測量実施予定区域・計画測線図



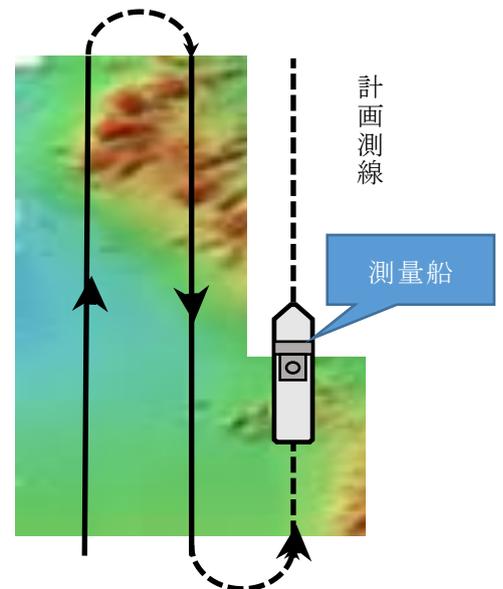
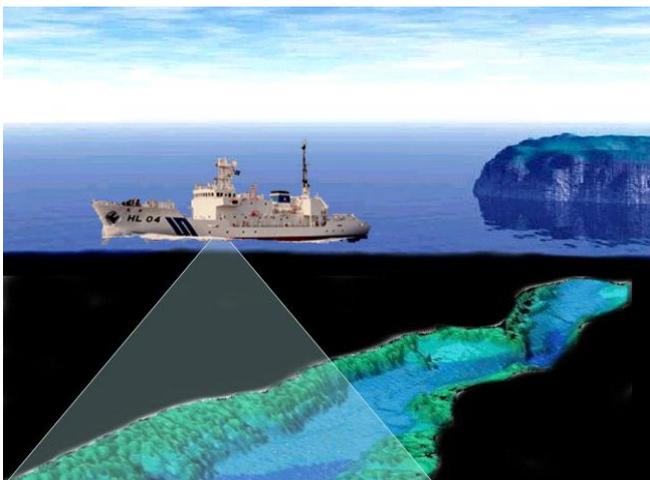
測量船「天洋」の概要



塩釜航路航行中の天洋

- ・ 総トン数 430 トン
- ・ 主要寸法 56.0×9.8×5.0m
(全長×巾×深さ)
- ・ 主要観測機器 マルチビーム測深機
投下式水深水温計
超音波流速計

水深測量の概要



測量船から海底に向けて広角に音波を出し、音波の往復時間と水中での音の速度から水深を計測します。

船の航跡に沿って水深の約3倍以上の幅で海底地形を明らかにすることができます。

被災港湾の水路測量

